

■外環オープンハウスアンケート結果

◇会場名：練馬区 東大泉二丁日常設会場

◇日時：平成23年7月20日（水）16:00～20:00

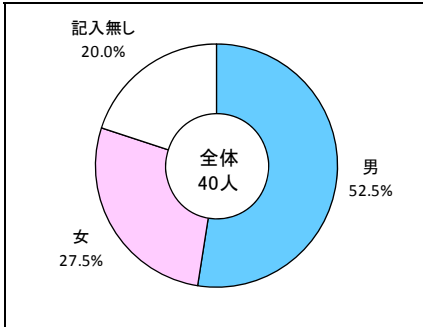
◇来場者：61人

◇回答者：40人

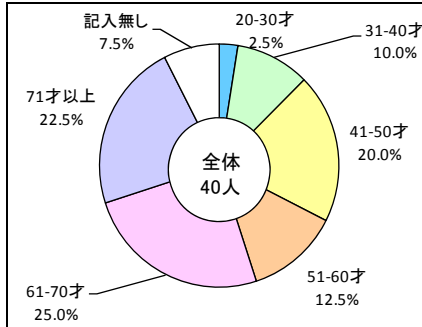
◇アンケートの結果概要について

回答者属性

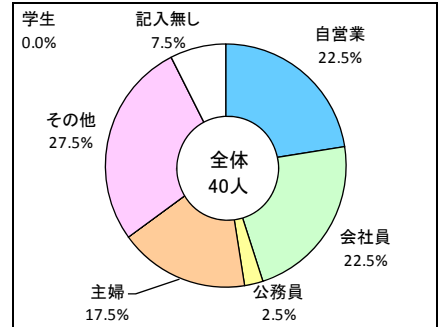
性別



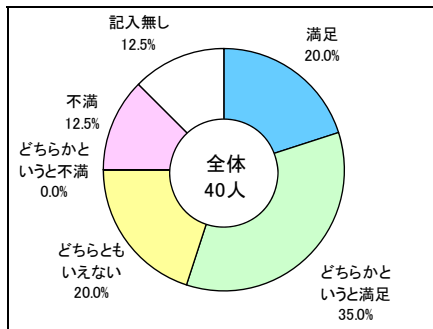
年齢



職業



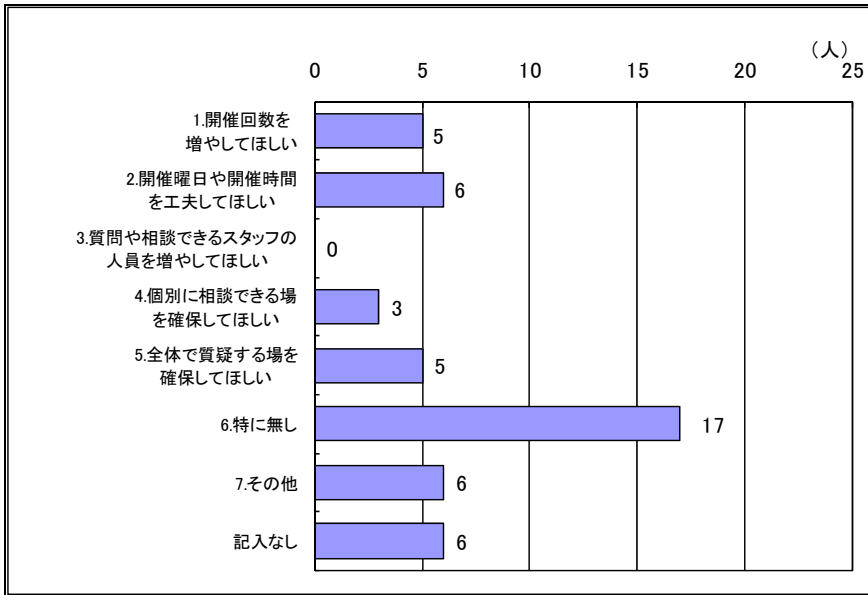
外環オープンハウスの展示内容についての印象



理由

- ・いつから事業が本格化（完成）するのか分からなかった。
- ・良いことばかりPRしている。
- ・模型による説明が良かった。
- ・知りたいことが何一つ答えてもらえなかった。結果の数値でなく、プロセスを公表しなくては意味ない。人体への影響について何もやっていないことに驚いた。
- ・各パネルの意図が分かりにくい。
 - ①大深度地下は本事業にとってどんな関係とメリットがあるのか
 - ②環境影響評価の現在のステージ
 - ③B/C 試算についてH21.5月時点（事業化時）とH23.2月時点（総点検）の前提の変化が一目で分かる説明があれば、各パネルの説明内容が見えてくるのでは。

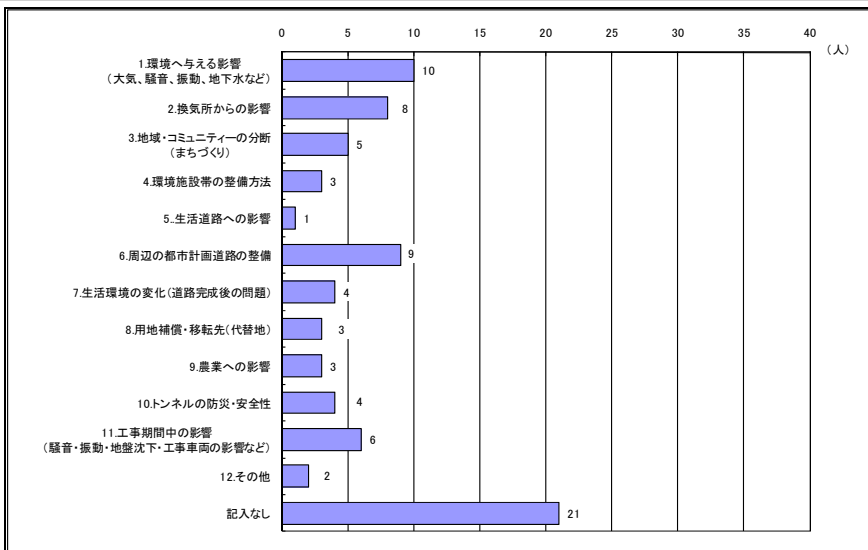
今後の『外環オープンハウス』の運営に期待すること（複数回答）



7. その他

- ・オープンハウスでなく、話し合いの会を持って欲しい。
- ・責任を持って対応できる人を配置して欲しい。

外環整備に伴い懸念すること（複数回答）



12. その他

- ・車中心のまちづくりではなく、住んでいる人中心のまちづくりをお願いします。
- ・どのくらいの期間、工事が続くのか。生活に大きな影響を与える。

地域の課題について

- 周辺における生活道路の早期整備。
- 大泉 JCT～中央 JCT のみの部分開通も含めて検討して下さい。早期着工を望みます。
- 事業のメリット、デメリットをもう少し定性的に表現し、何のための事業なのかをより幅広い住民にイメージを持って貰う工夫をすべき。
- 地元は排気ガス、車の集中で耐えられない。その上、震災が起きたらどうするのか。
- 3.11 東北地方太平洋沖地震以降の基準見直しがされるまで凍結すべき。
- 住民の意見を取り上げて、住みよい街をつくって下さい。
- 大規模工事に見合うような道路がない中で住宅地の中を大きなトラックが通るようになって、交通事故の増加が心配です。あの地域でどうやってこんな大規模工事を行うのでしょうか。
- 関越道下りが練馬（三軒寺）まで出られないことによる不便が解消されることを期待していた。関越道から新料金所へのランプを分岐して目白通りへの出口を工夫すると出来そう。

今後必要な情報について

- どこまで何が進んでいるのか、何が障害になっているのか。どうなると次のステージに進むのか。
- 歩行者、自転車、自動車全てにおいて安全な道路であるという情報（歩行者専用、自転車専用道路が十分ある）。
- 3.11 東北地方太平洋沖地震を踏まえたうえでの改善点、排気塔、環境汚染に関する資料提示。
- トンネル事故発生時、大泉の換気所から出る汚染物質が示されていない。

その他自由意見

- 住民と話し合いをして欲しい。
- いろいろ大変かと思いますが、この事業は極めて重要ですので、頑張ってください。
- GDP にせよ、デフレ不況にせよ外環は必要な道路。
- 多くの来場者が見られました。知らない人々にもっと PR して下さい。
- オープンハウスの個別対応はやめるべき。国交省の人が多く来てムダ。質疑応答、オープンな全体説明会を開くことを要求する。兵庫県南部地震の基準と言われても意味ない。
- 早期に完成して欲しい。